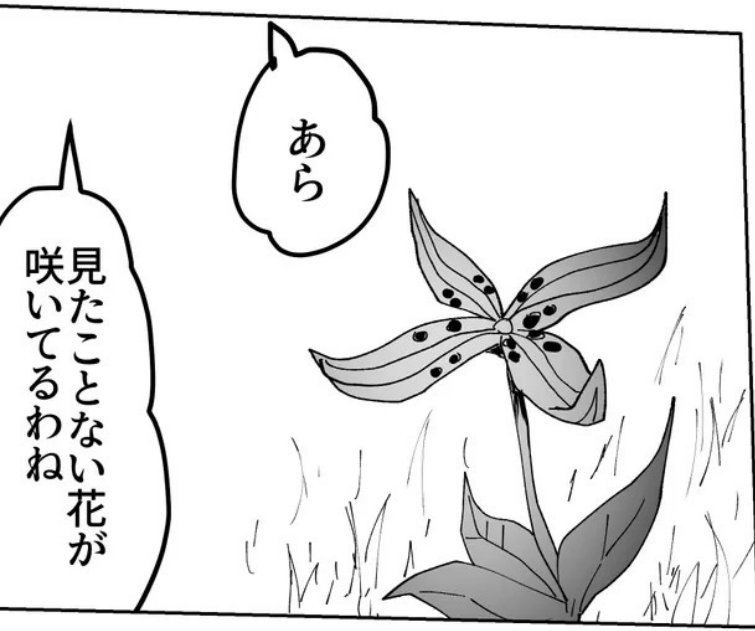






気持ちいいわねー

ふー  
早い時間に走るの



あら

見たことない花が  
咲いてるわね



なんて名前かしら



はあっ

タッ

はあっ

タッ

はあっ







ああっ

あああっ

はっ

うーうーうーうー



はあっ

ニキ

ニキ



気持ちいい...

イル、

はあっ



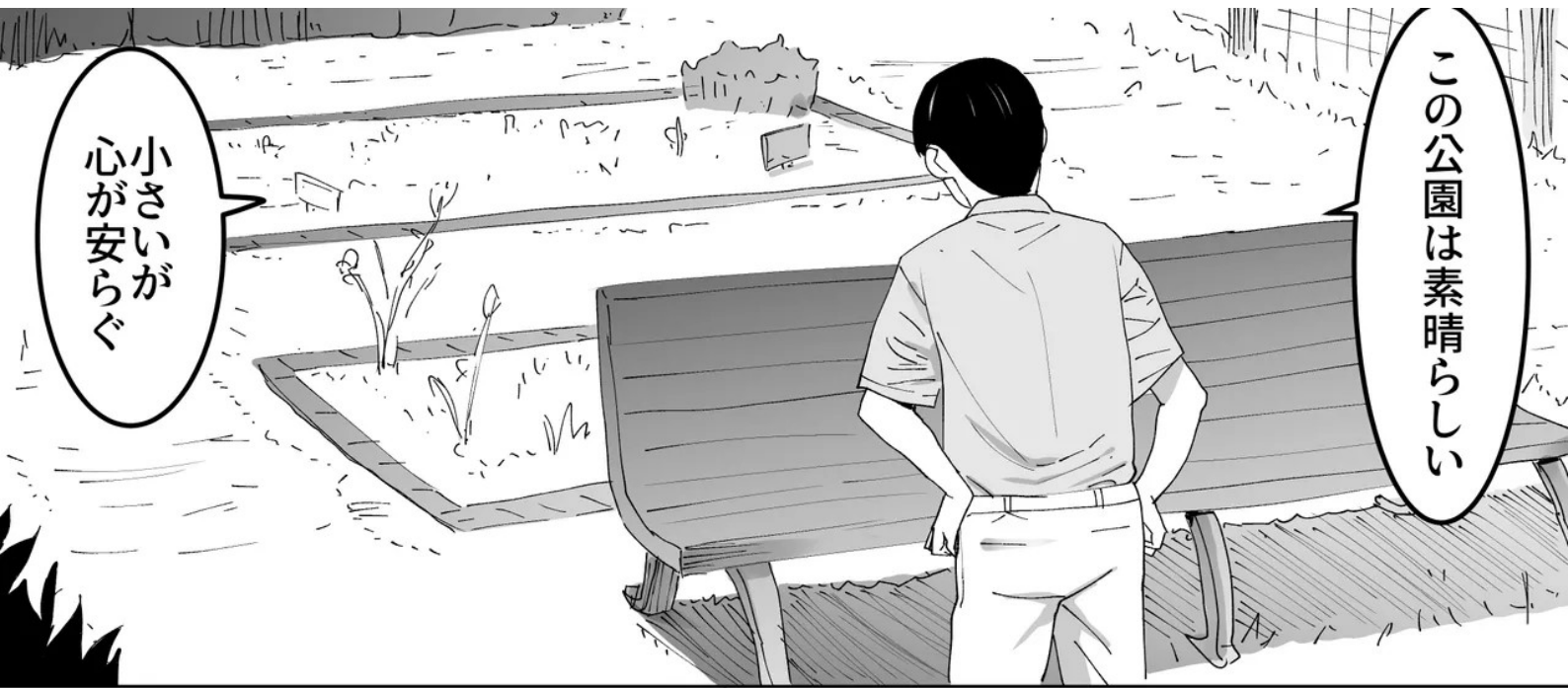
で出る

ニキ

ニキ

ニキ

でちやうど





公園なのに  
スパイシーな匂いが

はっ  
ピク...



なにか食べて  
帰ろっかなあ

部活終わりは  
お腹すくわあ



余計お腹が空く  
香りだわね

ア...



コンビニか  
ファミレス



はあああ

な...



え、何この匂い

あついいっ!

あつ



あああうううう

はああ

あああう

うううう

うううう

モリ

ビッ

ウ

おおお

モリ  
モリ

ウ  
ウ

ウ



持って帰れ!

きゃあー!



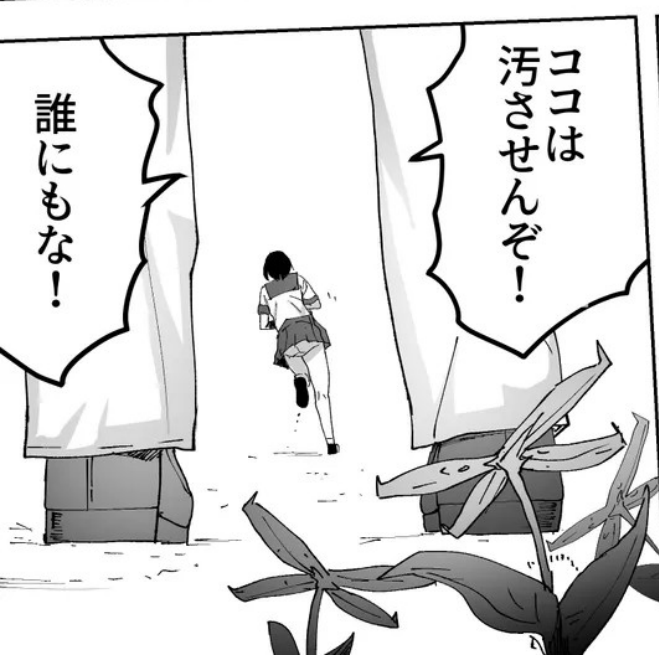
こちらあー!  
ここでクツ  
するんじゃない!

きゃー



このお  
昼間っから  
○んこさらし  
やがって!

いやっ



ココは  
汚させんぞ!

誰にもな!



ううっ  
逃がした



ひいっ

ダッ

助けて!

野糞はやまなかつた

そのたびに  
追いついたが

追いついても  
怒鳴っても

翌日以降も  
女がやってきて  
公園を汚した

なにせ毎回違う女が  
現れる

効果があるようには  
思えなかった



周りを伺いながら入ってくる  
大学生風の女

素早く下着を下ろし  
かがみ込むと  
排泄を始めた

野糞するな!

周りを気にするなら  
トイレで出せ!

ズッパ  
パッパ



OL風の女  
迷いなく排泄を始めた

周りを気にするでもなく  
まっすぐ入ってきて

腰をかかめず  
足をガニ股にひらき

地面に小便と糞を  
撒き散らす

気持ちよさそうな  
顔をしながら





こんな近くにいるのに  
気付かないのか

若い女が堂々野糞  
するとは



こんな所で  
やめてくれないか

バキヤ

バキヤ

君!



お願いだから  
やめてくれ!

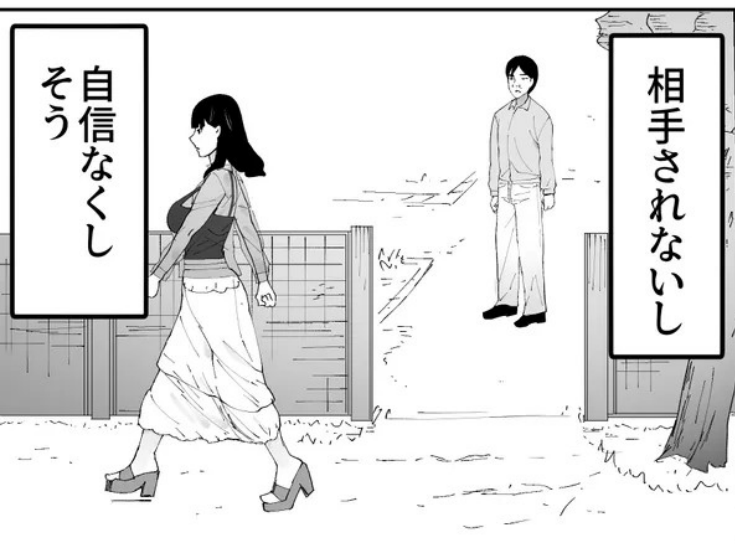
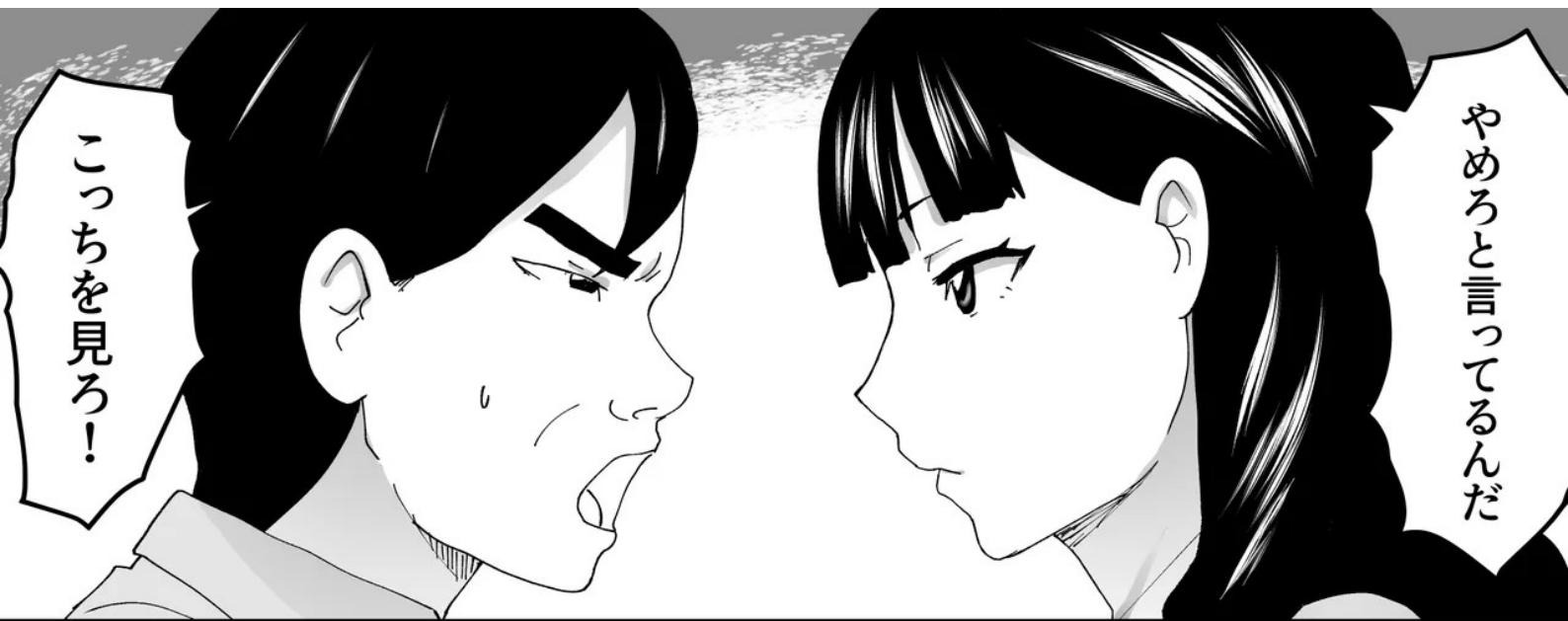


聞いているのかっ



ここはトイレじゃない

公園なんだ



その後  
観察してみると

排泄中の女たちは  
反応がない

ブッ

ブッ

ブッ

ズッ  
ズッ  
ズッ



何をしても  
反応なし

こんなこと

こんなことを  
しても

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ



何をしても……

反応しないなら  
何をしてもいいのでは

ムクムクと  
悪い心が  
起き上がってくる

ドロッ

クワッ

クワッ



これなら  
入るな

いい具合で  
柔らかいじゃないの

おおっ  
糞のぬめりで  
すんなり奥まで

ビュッ

ビュ

グッ

グッ

ウンコと腸の感触が  
たまらんっ

グッ  
グッ  
グッ

そんなに  
締め付ける  
んじゃない

ちんぽで感じるな  
野糞女め!

糞穴が  
気持ちいい!

出るっ出そうでっ  
きつすぎて出ないっ

ビュ  
グッ  
グッ

若い肛門で  
千切れそうだ

おおっ  
出すぞ!

ビュ

グッ  
グッ  
グッ

ビュ

べ

べ



気にせず跨いできた

ほかは  
反応なし

排泄を  
絶対にやめない



下着に手をかける時  
寝転がってみる



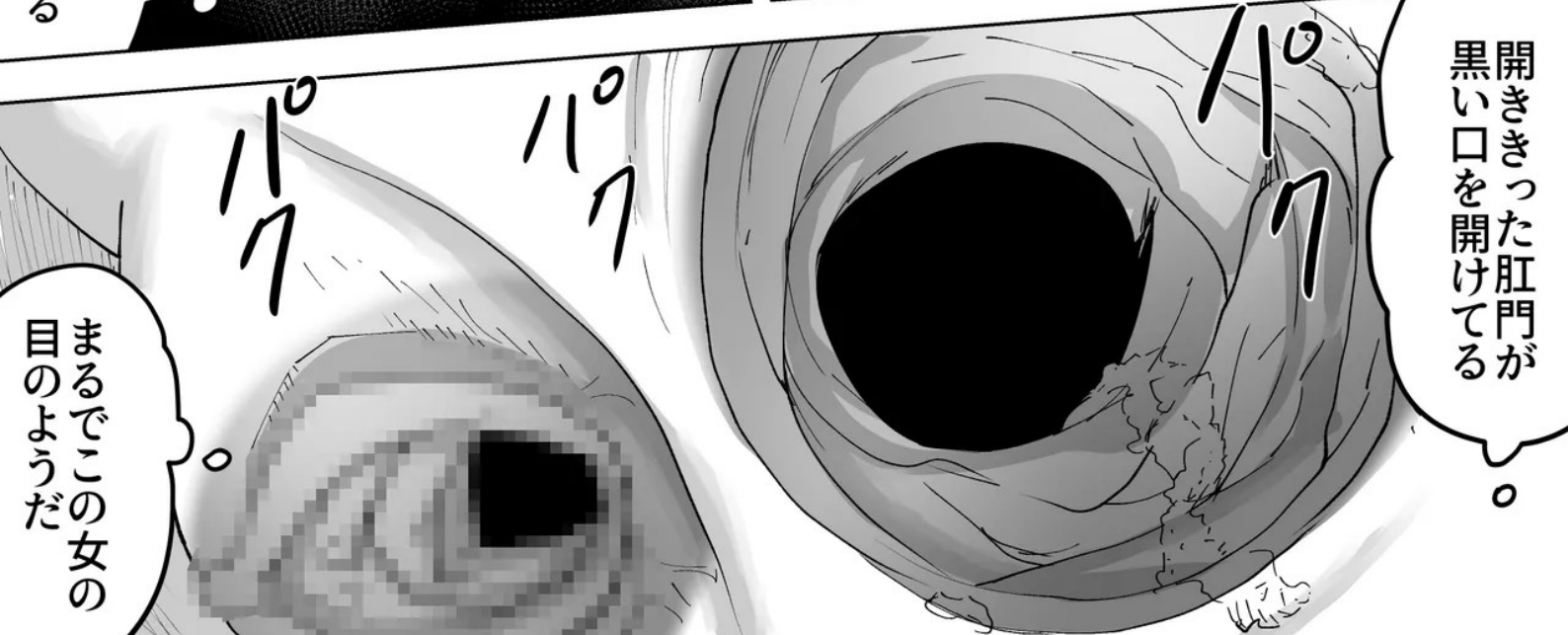
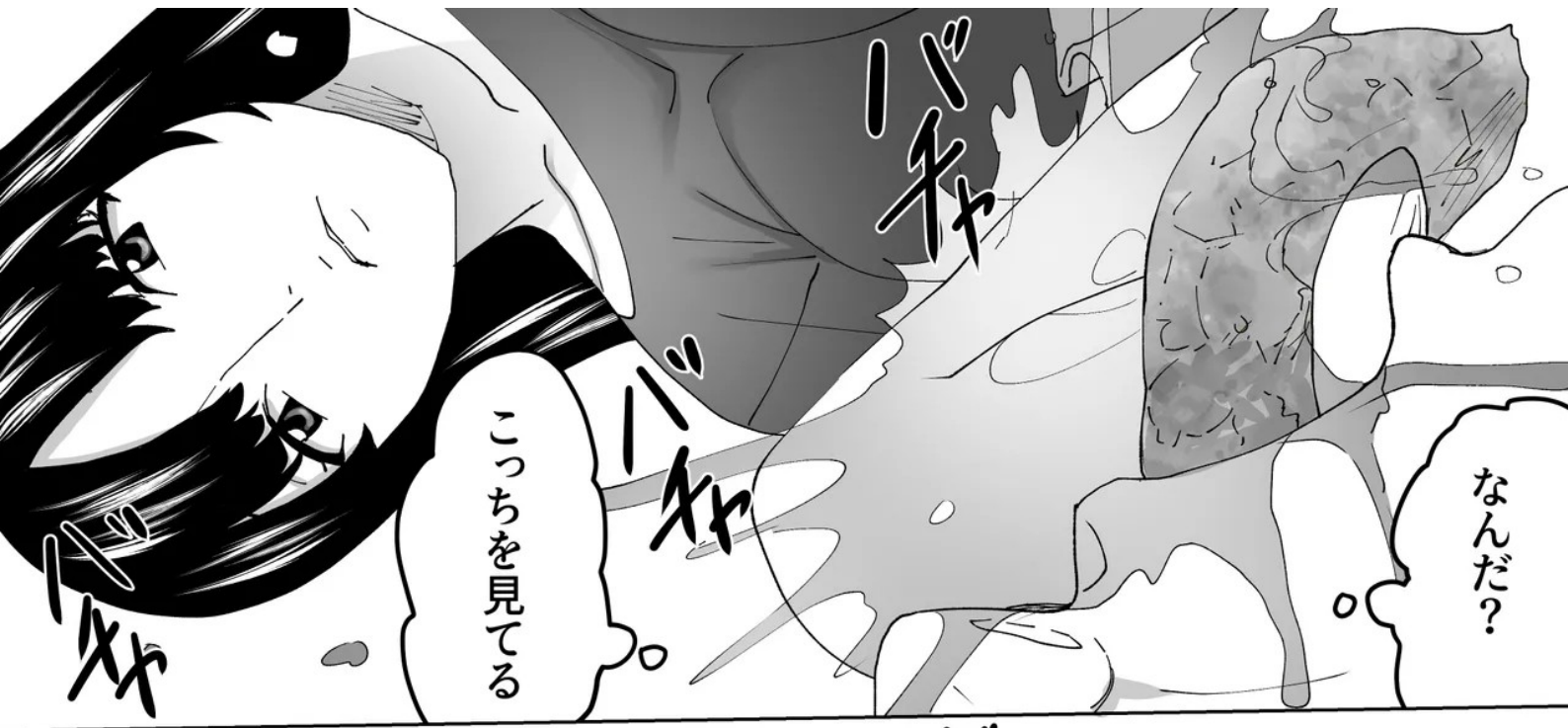
迷わず  
脱糞された



脱糞っ



臭い!



怖くなって  
公衆便所を建てた



憑かれたように  
公園を汚す女たちが  
ちゃんと便所を使うか  
不安であったが

ハチヤ

皆便所を  
使ってくれた

ハチヤ



ハチヤ

妖しい花は刈り取り  
開いたスペースを使った



野糞はピタリと  
なくなった

ハチヤ

よいことである

ハチヤ

ハチヤ







便器をまたぎ

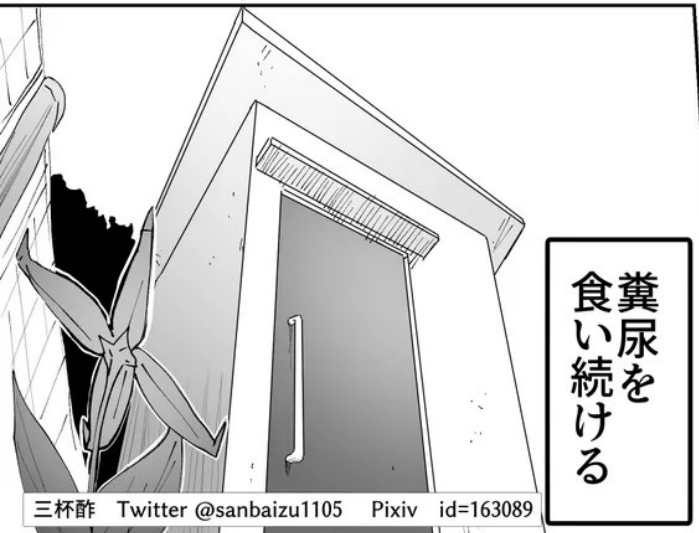
浴びせかけられる  
熱く不潔な汚物



飲みきれないの小便  
食いきれないうんこ



顔の上で  
股を広げる女たち



糞尿を  
食い続ける

命をかけて  
公園を守る



これで公園は  
キレイであり続ける